

寶相華

巻頭四方山話

会長 瀬川 雅 数
(昭43年卒)



令和二年、我が国最大のイベントであった東京五輪大会が来年に延期された。「おもてなし」のキャッチフレーズで開催を獲得したあの日、昭和三十九年に開催された東京五輪と同じように経済発展の起爆剤になるであろうと日本中の誰もが期待した。そう前回の戦後初めてアジアで開催された東京五輪大会は

我が国の経済を大きく発展させた。当時、国民全体が日夜を問わず働き続けた。世界に追いつけ追い越せと国民が働き蜂になった。その発展が国民生活を豊かにし、世界二位の経済大国にした。経済だけでなく文化も学術面も含めあらゆる分野の人たちの働きが大きな成果をもたらした。しかし、その働く力の根底には国のためや会社のためという自己犠牲的な考え方が大きかった。というより、世間の風潮がそうさせたようであった。そうさせたのは東京五輪の結果である。東洋の魔女と

宝相華会 (同窓会)

会報 No. 82

発行者 瀬川 雅 数
編集者 藤原 正義
発行所 県立奈良高校同窓会
印刷所 共同精版印刷(株)

題字「寶相華」は天平時代の国宝「細字金光明最勝王經」より。(筒井寛秀((中11回)収録)

言われた女子バレーボールの金メダルをはじめ多くのプレーヤーが素晴らしい良い結果を収めた。練習という努力は報われるという報道も後押しをしたようだ。それが当時の文化を作っていたのだろう。五輪最終日の男子マラソンでも円谷幸吉選手が銅メダルを獲得するとういう快挙をなした。しかし、銅メダルを獲得したということより二位になれなかった残念さや悲しさが国民感情として現れていた。何故なら、円谷選手が競技場に入ってきたときには二位であった。しかし、競技場内で英国の選手に抜かれて三位となってしまう。やがて、悔しさは銅メダルを取った喜びに変わり、国民みんなが祝福するようになる。そして、三位の喜びと二位になれなかった悔しさが次回開催されるメキ

シコ大会の大きな期待に拍車をかけた。しかし、金メダルを期待された彼はメキシコ五輪の開催される年に二十七歳の若さで自殺する。「父上様、母上様三日とろろ汁美味しゅうございました」で始まり、「幸吉は父母上様の側で暮らしとうございました」で終わる遺書は純朴であるが故に人の心を打った。この遺書を読んだ感想を川端康成は雑誌「風景」(昭和四十三年三月号)に書いた。川端康成が円谷の文章は私の心にとまると書いている。川端康成はこの年(昭和四十三年)に

ノーベル文学賞を受賞する。世界最高の栄誉を受けたにも拘らず、川端康成は皮肉にも円谷と同じく受賞三年後に自殺するのである。あれから半世紀が経過した。日本は豊かになったように見える。国や社会より個人の自由が主張される。教育も個人の才能を伸ばし、ゆとりあるものを目指すようになった。しかし、個人の尊重を守るべき教育社会でいじめによる子供の自殺が報道される。子供の残した手紙には悲しさもさることながら、周囲の大人が何もできなかったやるせなさを感じ

総会予告

令和三年度

宝相華会総会

日時 令和三年四月十八日(日) 十時開会

場所 ホテル日航奈良(丁R奈良駅西側)

会費 五,〇〇〇円(当日受付でいただきます)
(但し、新入会員無料、平成二十八年以降の卒業生三,〇〇〇円)

世話係 昭和54年卒

恩師の先生方も来ていただく予定です。お誘い合せの上多数御参加下さい。
宝相華会事務局

る。いつの時代も命の大切さが叫ばれるのに。身近にいる者が自殺に追いやられるものの変化に気づかない。きつとこれからも同じような問題が続くであろう。

今年、新型コロナウイルス感染症が世界で猛威を振るった。ウイルスは目に見えないし治療法を確立されていない。当然多くの死者を出す。これまでも香港風やSARSやMARSを経験している。治療法のないウイルスの感染は対抗手段を持たない人類にとって、これからも起りうる最大の脅威かもしれない。さらに、今年も豪雨災害が発生し多くの命が失われた。線状降水帯がその原因であるが、予測する事は非常に困難であるらしい。大型コンピュータを用いて、過去のデータから未来の天候予測ができる時代が来ているのになんとも菌痒い。もし、過去のデータで予想ができるなら、一日前にも豪雨災害の場所を予測して住民の避難を勧告できれば多くの人が助かるであろう。結局、ウイルス感染

にしても災害にしても自分の命は自分で守ることが時代を問わず必要なことなのだろう。

コロナ騒ぎで宝相華会令和二年の総会ばかりか大阪支部総会並びに東京支部会が中止となりました。さらに、数年ごとに開催されるともしび会とつどいの会も今年開催予定であったことで延期されました。宝相華会が始まって以来の出来事ではありますが、予想外のことはいつも起こりうると考えて、次回の開催が盛大に行われることを期待します。三年後の令和五年には母校奈良高校の創立百周年という記念すべき節目となります。残念ながら佐保路に近い法蓮の校舎で記念行事をする事はできません。記念行事の一環として母校の記念写真を残すプロジェクトを宝相華会のホームページに掲載しています。宝相華会の皆様方にも百周年を迎えるにあたり様々なご協力、ご支援をお願いします。よろしくご協力お願いします。

やはり教育は「不易流行」

学校長 中野善久 (昭55年卒)



暑さも少し和らぎ、朝夕に吹き渡る涼風が初秋の趣を醸し出す季節を迎えております。会員の皆様におかれましては、ご健勝で益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。

平素は、母校奈良高校に物心両面にわたり温かいご支援・ご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

本年度は、新学期が始まって数日後には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため県立学校が一斉に臨時休業になりました。この間、生徒は、授業はもとより、新しいクラスの先生や友達とゆっくり会話をしたり、インターハイ予選

等に向けた部活動に参加したりすることもできず、生徒や保護者の皆様に変不安な思いをさせてしまいました。とりわけ、入学式では、新入生全員にマスク着用の協力依頼をした上で、式典の時間短縮と保護者の出席を控えていただくという苦渋の措置を取らせていただきました。

なお、本年度の青丹祭に關しましても、現下の感染状況を鑑み、すべて非公開という判断をさせていただきました。何卒、深いご理解を賜りますようお願い申し上げます。

六月から分散登校により学校を再開し、現在は、一斉登校に戻っています。本校としましては、これまでオンライン等による生徒の健康状態の把握と心のケアに努めながら校内の感染防止に向けた対策

に取り組んでまいりました。特に学習指導においては、臨時休業で削減された授業時間の中で、授業の進捗の確保と、日々の授業を効果的に展開できるように計画的な学習課題の配布と動画の配信等をもとに授業と家庭学習を一体的に連動させたシステムの確立に取り組んできたところで

す。臨時休業の間、本校においてもオンライン学習は加速しました。また、二学期より全教室に電子黒板が設置され、ICT関係が少しずつ整備されてきました。本年度、シンガポール研修の代替としてカトリックジュニアカレッジの生徒と初めてオンラインで交流を楽しむことができたのもこうした成果の一つであると考えています。一方、オンライン学習を通じて生徒の学びの幅が広がり、自ら学ぶ力も向上したと感じています。毎日、当たり前のように学校に登校するというこれまでの教育の有り様と異なる仕組みを経験したことが、逆に自分の力で生活をデザインすると

いう責任感と自律性を高め、新たなものを生み出す力に変えていく「自主創造」の精神を発揮させる機会になったと臨時休業を前向きに捉えたいと思います。

ソニー生命保険株式会社
が実施した「コミュニケーションに関する意識調査二〇二〇」の結果に目を通しました。オンライン授業を受けた高校生の六十一・三%が授業で「対面が欠かせない」と回答し、進路相談においては七十二・五%が「対面が欠かせない」と回答するなど、画面越しでは得られない「対面コミュニケーションの価値」を再認識した高校生が多いと分かりました。さらに今回の調査を通じて、「論理的な(左脳のな)内容はオンラインでOK」だが、「感性に訴えかける(右脳のな)内容はオンラインに不向き」という分析が付されています。

感じます。しかしながら、教員の力の源泉は愛情であり、教員の価値は教える技術に創造性と発展性を付加することにあります。教員の役割は、生徒との関わりを大切にしながら生徒の感性や心を育てることであり、学校は、生徒が友達と学び合い、育ち合うことから得られる喜びや感動を体験することで、自分の人格を磨き、可能性を広げていく場所であると改めて臨時休業を通して気づかされました。今後、オンラインは確実に進歩します。しかし、喜びや感動する気持ちを伝えること、実際に本物に触れてみる素晴らしさは画面越しでは伝わりにくい。教育の新たな可能性を探りながらも、これまで大切にされてきた教育の原点を再認識して、今後も本校教育に精進してまいります。(ちなみに本調査では、五十七%が夫婦喧嘩で対面が必要と回答し、オンラインでもコミュニケーション力が最も高いと評価されている有名人が明石家さんまさんだそうです。)さて、本校の敷地には、大



キビタキ

きなソメイヨシノや楠の他に、春の花としてハナミズキが咲き、夏にはピンク色をしたサルスベリなどの色々な樹木が植えられており、四季折々にそれらを楽しむことができます。正門階段のところに平成十三年に「全国学校環境緑化コンクール」において文部科学大臣賞受賞の記念碑があります。多様な樹木が植えられた本校の庭は、自然と調和した学校の庭として、高い評価を受けています。先日、理科の先生から促され、本校の食堂の裏山から聞こえてくる鳥の可憐なさえずりに耳を澄ませてみました。勿論、姿を見ることはできませんでしたが、キビタキという山間部に生息している腹部が鮮やかな黄色の小鳥で、人間

が生活している学校の中でその歌声を聞くことは珍しいと教えていただきました。色々な樹木が一年中絶えることなく、こうして小さな生き物も安心して生活できるような優しい自然に囲まれている本校の教育環境の素晴らしさを再発見した思いです。本校の移転まで約一年と六か月となりました。これまで生徒たちを温かく豊かに育んできたこの素晴らしい法蓮の環境に感謝する一方で、この地を離れることになり、惜別の想いがこみ上げてくるこの頃です。終わりに皆様に大変ご心配

をおかけしました仮設体育館が六月三十日に竣工しました。バスケットボールのコート一面ほどの広さですが、生徒は体育の授業では屋内競技に親しみ、部活動では校外で活動しなければならぬ不自由さも軽減され、安心して活動に励んでいることを報告させていただきます(同窓会ホームページに写真を掲載しています)。同窓会の皆様には、今後とも奈良高校に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

恩師の便り

宝相華会事務局を担当して

小林 和博 (昭52年卒)

元教諭(平23〜令元年在職)

私は平成二十三年四月より令和二年三月まで九年間教諭として奈良高校に在籍し、そ

のうち平成二十七年より平成三十年度までの四年間育友会、同窓会担当をさせていた

いただきました。同窓会担当としての年度初めの大きな行事は四月の宝相華会総会で、毎年四月第二週または第三週の日曜日にホテル日航奈良四F「羽衣」の間にて午前十時から総会議事と講演、その後十二時から場所を隣の「飛天の間」に移して懇親会を行いました。懇親会はその年に六十一歳を迎える方々が幹事学年として様々な趣向を凝らした催し物を披露し、恩師の先生方をお招きして盛大に楽しい時間を過ごすのが恒例となっていました。幹事学年の方々を中心として毎年約二五〇名から三〇〇名の方々が集い、旧クラスごとのテーブルでは四十数年ぶりにお会いする方々もいて懐かしく談笑されるお姿が見られました。さすが奈良高校というベシカ多才な方が多く、歌、ピアノ演奏や管楽器などの楽器演奏、気の合う仲間によるバンド演奏や日本舞踊などの演目、またスクリーンには編集された懐かしの映像や校舎のドローン撮影映像などが披露され、最後は次年度幹事への

引き継ぎ式と恒例の藤本顧問の旗振りと全員での校歌斉唱でお開きとなります。特に人気を集めたのが学生当時に撮影されたプライベート写真で、当時写真部員だった方が撮りためていた写真を提供してくださったものなどで、私たちも幹事学年の時そのような写真を提供してくださいる方を採りましたが何分余りにも年数がたっているせいか十分集めることができず、残念な思いをいたしました。私は事務局だったので総会は議事進行だけ行って前後はネクタイ、ひざかけ、湯飲み、校歌CDなどの総会グッズを販売していただきましたので幹事学年の代表者の方による御講演をほとんど聴くことができませんでした。校舎の絵入りの湯飲みに關しては総会での販売以外にも卒業生の方からの購入希望があり、また来校される他校の関係者にもおみやげとしてお渡ししていたので当初あった在庫がなくなってきました。そこで作成していただいた方をお願いして追加注文しようとしたのですが、その作

成者の方は鳥取県在住で湯飲みなど記念グッズの製作販売をされているのですが以前のデザインの原盤がすでになくなっていくとのこと。その方も奈良高校ご出身ということの後でお聞きしたのですが、わざわざ奈良高校まで写真を撮りに来ていただいて新たに校舎絵入りの湯飲みをデザインしていただきましたので一〇〇個注文させていただきました。その年平成二十七年には五月に通信制（つどい会）の総会にも当時の小山谷長（現顧問）、松尾校長とともに参加させていただきました。つどい会会長の桑原様からこれからは五年に一度の開催とするとお聞きしたのでちようど今年が開催年に当たるのですが残念ながら新型コロナウイルスの影響で来年に延期されてしまいました。今年令和二年は定時制（ともしび会・大西会長）の四年に一度の総会の年でもあったわけですがやはり延期を余儀なくされそうです。

七月は上本町シェラトンホテルにての大阪支部会（橋本支部長）総会で約一七〇名が参加される盛大な式ですが、幹事学年の者にとっては次年度の四月総会の前哨戦、予行演習とも言える場となりました。八月二十日頃に九月中旬発行の「宝相華」の編集会議があり、十月には常任役員会を実施しました。役員会では中村顧問の初めの挨拶、藤本顧問の締め挨拶と万歳三唱が恒例でした。その間学校では青丹祭で育友会バザーを行うのですが、特に書画作品の展示に関しては多くの卒業生や奈良高校関係者の皆様のご好意をいただきました。東大寺の狭川長老、上野長老、薬師寺の安田長老、山田長老はじめ唐招提寺の石田様から毎年書、色紙をご提供いただきました。春日大社の花山院様（以前本校で教諭としてご勤務）から貴重な茶器などをご提供いただきました。絵画に關しても絹谷幸二様、芳岡秀起様、岡崎浩様はじめ奈良高校OB美術展をお世話いただいている嶋田様にお願ひして嶋田様、五十嵐様ほか幾人かの作家様に作品を

ご提供いただきました。毎年三月一日発行の「宝相華」に奈良高校OB美術展（例年三月下旬実施）の案内が載せてありますので皆様も状況が落ち着いたら是非足をお運びください。十一月は初旬に創立記念講演会を実施しました。創立記念講演会は昭和四十七年から実施してきた伝統行事で平成二十七年は俳優の加藤雅也氏、平成二十八年は元文化庁長官河合隼雄氏のご息で yourself も京都大学心理学教授の河合俊雄氏、平成二十九年はオペラ歌手の星野淳氏、平成三十年は宝相華会常任理事を長くお勤めいただいている元奈良県立医科大学学長の吉岡章氏に御講演をいただきました。同じく十一月中旬には東京支部会（阿部支部長）総会が東京の法曹会館で行われていました。法曹会館は皇居桜田門の近く、ドラマでおなじみの警視庁の道を挟んだ向かいにある歴史を感じさせる趣のある建物で、本校に縁のある寺田判事の関わりで毎年使わせてもらっているとのこ

と。私の記憶違いでなければ私が在学中の昭和四十九〜五十一年創立記念講演会でご講演を聴かせていただいた記憶があります。参加者は約七十〜八十名とやや少なめでしたが平成二十八年には先ほどのオペラ歌手の星野淳氏の歌とトークを間近で聞かせていただきました。豊かな声量と軽妙なトーク、伴奏のピアノの比留間さんとの息もぴったりでこれならば本校生徒たちにも絶対に喜んでもらえる と確信し、その場で星野氏に次年度の創立記念講演会への出演を依頼してしまいました。謝礼など十分なことができないにもかかわらずよくお引き受けいただき感謝しております。もちろん講演会は大成功で生徒たちもすごく喜んでくれました。

年が明けるとまた三月一日発行の「宝相華」の編集会議および役員会を一月二十日前後に行い三月下旬の役員総会に向けた準備に入りました。役員総会では次年度四月の総会で出す議案の審議を行いました。あと、この期間にあつ

た特筆すべき行事として平成三十年の十一月十八日(日)に十年ぶりとなる慰霊祭を行いました。東大寺の上野道善師に祭司をお願いし、ホテルリガール春日野を会場に十一名の物故者のご遺族をお招きししめやかに慰霊祭は執り行われました。たまたまその年は東京支部会総会がその前日にありましたので瀬川会長、

奈良高校に寄せて



奈良高校には、四度お世話になりました。高校生、教育実習生、教員、教頭と異なる立場で十代、二十代、三十代

安井校長には慌ただしい思いをしていただくことになりました。今は校地の旧平城高校への移転および新型肺炎の關係で多くの行事が滞っているところですが、また何もかも落ち着いたら宝相華会の様々な活動が以前にも増して活発に行われることを期待しております。

伊吹 徹

(昭53年卒)
元教諭(平6〜12年在職)
前教頭(平30〜令元年在職)

後半、五十代終盤と四つの時代で奈高に育ててもらいました。

奈高での高校時代は、まるで穏やかな春の陽ざしの中にあるような時間でした。受験生としても、先生方や友達と共に、どうかと思うほど楽しく過ごしていたように思います。奈高で、一生付き合うこ

とになる同じような志を持ち、競い合える大切な友人も得ました。

二週間の教育実習は、二十代の自分にとっては、強烈な夏の光のような時間でした。有り余るほどのエネルギーをいただきました。担当したHRクラスの生徒の顔は今でもまだ何人も思い浮かべることができません。そこが自分の教師のスタート点でした。

教員としては六年間お世話になりました。大変なことも多くあり、奈高の教員がこれほど大変なものだということを感じ知らされました。ただ、多くの生徒たちの言葉や姿に救われ、勇気をもらいながら過ごした六年間で、船で行った三回の韓国修学旅行、小倉百人一首かるた部を作り、全国総文祭奈良大会を目指し生徒と一緒に練習と準備に励んだ日々、生徒と一から作りあげ、論議し合った解放研部室での時間、テニス部員に笑われながらも一緒に立ったコート、晩秋の小春日和のような優しい時間でした。

教頭としての奈高での二年間は、校舎や体育館等の使用制限、城内学舎への移転、プレハブ校舎への移動、そして最後は新型コロナウイルスと、奈高にとっても私にとっても、真冬の嵐のような時間であったように思われます。ただ多くの先生方に共にスクラムを組んでいただき、耐え忍ぶことができました。奈高の底力を見た、教員生活最後の濃密な時間でした。

これからも奈良高校は、どのような時代であっても、生徒と教員に素晴らしい時間を作り続けることと思います。育てていただいたことへの感謝の気持ちとともに奈高の素晴らしい日々を祈りながら、同窓生として宝相華会とともに奈高を応援し続けます。ありがとうございます。



「我が永遠の恩師、奈良高校」



徳 永 憲 昭

元教諭（平18～28年在職）
前教頭（平28～令元年在職）

私が英語科の教員として前任校から奈良高校に転勤してきたのは、今から十三年前のことです。当時四十歳の私は、進学校として奈良県を代表する学校に赴任してきたという、大きな責任と使命感を感じていました。体育館での着任式では、生徒たちの真剣な眼差しを受け、張り詰めた空気の中、挨拶したことを覚えています。

学校生活がスタートすると、生徒たちの目標や夢の大きさに驚かされました。私自身も生徒たちに刺激されるように、教材研究に没頭しました。最新の語彙や表現について研究するために、日々海外のインターネットのサイトや英字新聞等の記事を読みあさりました。また研修会や学会にも参加するなど、向上心の高い生徒たちに負けないように、努力を重ねました。そのおかげで、教科指導に取り組み姿勢をさらに向上させることが出来ました。

つ乗り越えることができたのは、この学校で育んできた信念のおかげです。まさしく、身をもって環境が人を変えるのだと痛感しました。奈良高校での貴重な経験は、私の心に残る永遠の財産です。この場をお借りして、お世話になった同僚の皆様方や常に温かく見守り、お力をくださった宝相華会の皆様方には、心からの感謝を申し上げます。

二〇二二年度には移転することになりますが、奈良高校の歴史と伝統はこれからも永遠に、受け継がれていくことと思います。私にとって奈良高校は、様々な困難に対して、信念をもって立ち向かっていく勇気を与えてくださった永遠の恩師です。心からの感謝を申し上げます。

二〇二〇年（令和二年）度 宝相華会総会行事 コロナ禍により延期

二〇二〇年度実行委員会 山 出 哲 史

（昭53年卒）

私たち昭和五十三年卒業生は、四十歳の節目を迎えた西暦二〇〇〇年八月に初めて学年同窓会を開きました。それ以降、四年に一度の夏のオリリンピック・パラリンピックイヤーに学年同窓会を開催しています。二〇一六年八月の第五回学年同窓会のな

る二〇一七年度に始まり、二〇一八年度、二〇一九年度の宝相華会総会行事に参加しました。実行委員としての責任感はもちろんですが、懐かしい恩師やクラブの先輩にお会いでき、気のおけない同級生仲間とも一杯やれるので、楽しみに参加していたのは、私だけではないと思います。そして、約一年前に昭和五十二年卒業の先輩方から引き継ぎをいただき、実行委員会が本格的に動き出しました。毎回、会議の後に飲み会がセットされたのは言うまでもありません。まず、昭和五十三年卒業生への第一報として、これまでの学年同窓会とは開催内容が大きく変わることを、また、開催時期も八月から四月に変わることを通知しました。出欠の把握はクラスごとに行いました。クラスメイトとのやり取りは様々な事情を考え、メールファーストで、必要に応じて郵送、電話で行いました。各クラス幹事の地道できめ細かい対応に心から感謝しています。

そんな最中の一月二十八日、奈良県内での新型コロナウイルスの感染患者が確認されました。その後は、大都市を中心に感染が広がり、全国でイベントの自粛や移動の自粛が求められるようになりました。

そして、三月二十四日に開催された「宝相華会役員総会」において二〇二〇年（令和二年）度宝相華会総会行事の延期が正式に決定されました。

その後、国は、四月七日に七都道府県を対象に緊急事態宣言を発令、四月十六日に緊急事態宣言を全都道府県に拡大したことは記憶に新しいところです。

全ての関係者の方々には、最終の開催案内（出欠確認）をさせていただいた直後に、改めて延期のご案内をすることとなりました。コロナ禍という、やむを得ない事情があるとはいえ、つらい作業となりました。

以下は、往復はがきに印刷した最終の開催案内の文面です。

拝啓 向春の候、いかがお過ごしでしょうか。

さて「令和二年度宝相華会総会」の開催日が近づいてまいりました。今回は私たち昭和五十三年卒業生が幹事を務めさせていただきま

す。是非、ご出席をお願い申し上げます。

昭和五十三年卒業生幹事一同

『先輩、後輩の皆様方との「つながり」をより深められる機会に』

今回は残念ながら実施には至りませんでしたが、私たち実行委員は全体懇親会をこのような「機会」「場」にした

こと、たくさんの先輩・後

輩とご縁ができたこと、母校のことに改めて見つめることができたことは、本当に幸運でした。また、楽しかったです。みなさん、ありがとうございました。

最後に、年齢を重ねるにつけ、人として幸せに生きていくためには、人とのつながりを大切にすることに尽きると

いきいきと輝く健康長寿社会を目指して ウエルネス事業への挑戦の軌跡を辿る



柴田 浩志

(昭53年卒)

略歴

一九五九年大阪府生まれ。一九八七年大阪大学大学院理学研究科博士後期課程修

確信しています。

みなさん、家族、親戚、友人、仕事の関係者、同窓生、ご近所の方々等とのいい関係を大事にしましょう。

私は、今後も可能な限り宝相華会総会行事に参加して、縁あって同じ学校で学んだ方々とのつながりを育んでいきたいと考えています。よろしくお願いします。

サントリーウエルネス(株)取締役専務執行役員、サントリーホールディングス(株)フェローを兼務、現在に至る。

はじめに

私は昭和五十三年卒、卒業時のクラスは三年九組でした。他の三年生とは校舎が異なり、一、二年生と同じ北棟の三階角部屋で、やんちゃに最終学年を謳歌してました。個人的には、三年間の担任は矢和多忠一先生ただ一人ですが、私のその後の人生に多大な影響を与えた恩師として、心温まるご指導に今も深く感謝しております。

一年のクラスは男女共学でありながらほぼ男子校状態、生物でなく地学を選択したためですが、地学担当のK先生に「君たちは、お腹が弱いんだね。」と言われ、なんのことかさっぱりわかりませんでした。が、頓智好きのK先生によれば、生物(なまもの)が苦手だから地学を選択したのだらうとのこと。社会の授業では、「倫理学は、人間如何

に生くべきか？を究める学問である。」とM先生から諭され、なんとなく小説に出てくる旧制中学に入学しようという印象を受けたことを強烈に覚えていています。

クラブ活動にも熱心に取り組みました。三年間通して中学時代から続けてきた山岳部に所属し、学期間の長期の休みには体より大きなザック（今では見ることもなくなつたキスリング）を背負つて北アルプスの山々を楽しんでいました。なかでも一九七六年春、中学時代の山岳部OBと氷ついた稜線を登り詰めて北アルプス乗鞍岳山頂に登頂したこと、また、同年二年生の冬休みには、顧問の米田先生、同期の山本成顕君と、今は噴火のために規制がかつている長野県御嶽山王滝頂上に足跡を残したことが懐かしく思い出されます。この中学・高校時代の山岳部の活動が私の原体験となつてこれまでの数々の苦難を乗り越える原動力となり、ここでも中学時代の山岳部顧問、佐藤優先生の教えが私を支えてくれま

した。素晴らしい恩師、指導者に恵まれることが、子供たちを成長へと導くことを痛感し、会社での人財育成に生かしています。



乗鞍岳山頂を目指して 右端が筆者

前述の矢和多先生は化学のご担当で、いつも化学教室の最後列で隣の友達となんとなく先生の授業を聴いていました。なぜか先生の授業は不思議と頭の中に吸い込まれ、定期試験や大学入試で苦労することはありませんでした。そのせいか、進路指導もそこに、先生の言われるがままに大阪大学理学部化学科に進学。大学院も有機化学を専攻し、タンパク質化学の研究に没頭、気がつけば学位取得までの九年間を豊中にある待

兼山キャンパスで過ごすことになりました。

一九八七年、私は、当時の社長であり大学の先輩でもある佐治敬三さんを慕い、サントリーというキャラクターにも憧れて、サントリーに入社しました。そして、時期を同じくして、サントリー内に未来の市場を凌駕する新価値創造を目指して基礎研究所が設立されます。二十一世紀には必ずや「心」と「健康」の時代がやってくると予測し、サイエンスの力で健康食品事業を開拓する挑戦がスタートしました。これが現在あるサントリーウエルネスのルーツです。私は、入社以来、一度もサントリーの王道であるウイスキー、ワイン、ビールといったお酒の世界に足を踏み入れることなく、三十年以上に渡り、サントリーにお酒、食品に次ぐ第三の柱として、「健康」という新しい軸を創造することに携わってきました。その軌跡をこの後紹介していきます。本稿が、宝相華会会員の皆様個人のこれまでの人生を振り返る、これからの人生を考えるきっかけになれば幸いです。

健康食品事業の契機

「人と自然と響きあう」私たちサントリーグループは、この企業理念の下、安全・安心、お客様から信頼される製品やサービスをお届けすることで、世界中の生活文化の発展に貢献したいと考えています。一九九九年の創業以来、常に「やってみなはれ」のチャレンジ精神を発揮し、幾多の苦難を乗り越えながら積極的に企業活動を推進してきました。二〇〇九年、ホールディングス制によって誕生したサントリーウエルネスの歴史もその例外ではありません。まさに「絶えざる挑戦と創造」を繰り返しながら事業を進化させてきました。

健康食品事業を立ち上げ、軌道に乗せるためには、競合他社が追従できない独自の機能性素材を開発・販売し、事業基盤を確立すること。そう考えた私たちは、お酒や飲料等の美味や品質に深く関わっていることを理解していた植

物成分、ポリフェノールに健康維持・増進に対する新たな効果を期待し、基本戦略としてポリフェノールサイエンスを事業の核に置く決断をしました。

ポリフェノールサイエンスへの挑戦と創造の歴史を展開する中で、一九九三年には、現在のウエルネス事業を支えるフラッグシップ商品「セサミンEX」の前身である初代「セサミン」というサプリメントを上市します。セサミンは、ゴマの中にわずか一％程度しか含まれていない希少成分で、広義の意味ではポリフェノールの一つです。ゴマは、中国の『神農本草経』に不老長寿の秘薬として、また、日本最古の医学書『医心方』にも薬効に関する記述があります。偶然の発見からセサミンと出会った私たちは、まさにこれを「自然からの贈り物」と感謝するとともに、伝承的なゴマの健康効能の本質をセサミンで説明できると確信し、今では多くの健康効能を明らかにしています。私とえば、入社から三年

目の一八九九年、天安門事件後でまだ中国の政情が不安定な中、九月、十二月と、当時は門外不出とされていた甜茶という植物の共同研究で、単身中国南西端にある現地の研究所に乗り込んでいました。

滞在中はパスポートを取り上げられるなど、最初は苦勞の連続でしたが、それでもへこたれずに「甜茶の魅力を日本市場へ」という熱い想いを胸に、現地の習慣であった昼寝もせず朝から晩まで研究に集中。やがてその姿を見た若手の中国人研究者達がサポートしてくれはじめるようになり、誕生パーティーの開催や研究所長から感謝状を頂くまでに友好を深めることができました。共通の目標を定め、ビジョンや価値観を共有し、相手の信用や共感を獲得すれば、国境を超えたチームにも一体感が生まれ、大きな成果に繋がるダイナミックさを学ぶことができました。この研究は最終的に甜茶ポリフェノール原料の開発として実を結びました。



「甜茶を日本へ」の使命をもって中国桂林空港に降り立つ

健康食品事業は、必死にな

って取り組むも現在の認知を得るまでには長い年月が必要でした。店頭販売ではセサミンの価値がうまくお客様に伝わらず、全く売上げが伸びません。また、研究開発費を自ら稼ぐという意味では貢献した機能性素材の開発・販売も、利益率は高いものの、経営視点で見れば将来のサントリーを支える事業としてはあまりにも規模が小さすぎました。一九九〇年代の健康食品事業はまさに暗黒の時代を迷走していました。

この難局を打破したのが通販ビジネスモデルへの転換です。二〇〇一年、健康食品のエビデンス強化を目的に、基

礎研究所から発展的にサントリー健康科学研究所が設立されます。また、そこで得たエビデンスをわかりやすく、正しくお客様に伝える手段として、One to One のダイレクタ ビジネスマーケティングモデルによる通販型の健康食品事業へと大きく舵を切りました。これを契機に健康食品事業は成長軌道を加速していくこととなります。

健康寿命の延伸を目指して

通販型事業へと進化したサントリーウエルネスは、そのビジネスモデルを最大限に生かし、コミュニケーション力の強化によって一人ひとりのお客様との絆を深めていきます。私たちのミッションは、「一人でも多くのお客様のウエルネスを実現する」こと。健やかに美しく、そして心豊かな毎日を夢見て、人生百年時代を生き抜くシニアの健康をサポートしたいと考えています。そして、そのミッションを果たす上で重要な役割を担っているのがサントリー健康科学研究所なのです。

健康科学研究所では、設立以来「食と生活を通じて健康と美を支える」というビジョンを掲げ、健康長寿の実現を目指して、老化を科学するをスローガンに研究開発に取り組んでいます。「年齢を重ねることと老化は違う。原因をつきとめることができれば、老化のスピードを抑えることができる。」と考え、日々からだのサイエンスに基づき老化制御のしくみを解明し、新商品の開発に繋げることで数多くの健康食品を市場に創出してきました。

二〇一五年、日本では新たな機能性表示食品制度がスタートしました。この制度は、アメリカのダイエタリーサプリメント制度を参考に、企業責任で食品の機能を表示することができるとして、アベノミクスの肝いりでスタートしたものです。サントリーウエルネスでも、この制度を利用して既存の健康食品をバリエーションアップし、脳の健康（オメガエイド）と脚の健康（ロコモア）に役立つ機能性表示食品として提供していま

す。

我が国では、諸外国に例をみないスピードで超高齢化が進行し、二〇二五年にはいわゆる「団塊の世代」が全て七十五歳以上の後期高齢者となり、高齢者の五人に一人が認知症になると予測されています。自らの健康を維持・増進させることが重要となります。要介護となるリスクの高い認知機能の低下とロコモティブシンドロームの予防は、喫緊の課題であり、脳の健康と脚の健康に役立つ健康食品への期待は今後ますます大きくなっていくでしょう。

事業を成長・発展させるためには、市場でのシェアを高める以外に、お客様個々人の支出に占める自社商品のシェアを増やすこと、販売エリアを拡大することが重要です。そのための施策として、我々は、化粧品という新たな事業カテゴリーへの進出を計画し、二〇一〇年には、シニア女性向けアンチエイジングスキンケアという新たな市場カテゴリーを創造し、「F.A. G.E. (エファージェ)」とい

う化粧品を発売しました。また、エリア拡大戦略として、日本のビジネスモデルを活用して台湾市場への進出を図り、今ではウエルネス事業の中で最も成長率の高いビジネスとなつていきます。化粧品事業を第二の柱と成長させることで、トータルウエルネスソリューションへの階段を一步步つ昇りつめるとともに、台湾からASEANへとサントリーの健康文化を浸透させていきたいと考えています。

終わりに

人生百年時代の到来。統計学的には二〇一四年生まれの半数の人は一〇九歳以上生きるといふデータもあります。超高齢社会を迎えるわが国では、今まさにその社会環境や行動様式が大きく変わろうとしています。人類史上例を見ない世界的なパンデミックは収束の兆しが見えませんが、我が国は、健康寿命は世界第二位にも関わらず、幸福度では五十八位にまで落ち込みます。新型コロナウイルスに感染しない、感染させないため

にも、私たち一人ひとりに利他の心をもった人間力が試されています。コロナ禍で新常态の生活様式が求められる中、体力、気力のみならず、社会的ストレスに対する免疫力を高めていく必要があります。

トリスウイスキーの広告で「人間らしくやりたいナ」というキャッチコピーで日本人の心を酔わせた開高健さんは、随筆の中で「No.1000 (位高ければ、務め重し)」という言葉をよく使われています。サントリーウエルネスは、一九八七年、ウイスキー樽の蔵置所を改造した小さな研究室で産声を上げ、二〇一五年には、けいはんな学研都市（京都府相楽郡精華町）に新設されたサントリーグループのR&D拠点、サントリーワールドリサーチセンターの中に健康科学研究所も移設されました。四十年以上前に卒業した母校のある佐保山を眺める地に移転してきたことに運命を感じずにはいられません。

日々新たな探究、日々新たな

な創造。私たちは、今に満足することなく、消費者インサイトの潮流を読み切り（先見性）、最先端のサイエンスと技術により市場を凌駕する、突き抜けた存在になり（卓越性）、世の中にないものを生み出す（革新・新化）。年齢を積み重ねることに、人生が豊かで輝かしいものになっていく、そのための元氣応援、一人ひとりのお客様にとってなくてはならない事業を展開していきたいと思ひます。



サントリーウエルネスの健康食品

（この原稿は総会で講演して頂くものでした。「編集者」）

松永久秀の実像を追う

北村 雅 昭
(昭36年卒)



歌川国芳画「太平記英雄伝 松永大膳久英」

これまで、松永久秀は、將軍を殺した、主君を殺した、東大寺の大仏殿を焼いた人物とされ、「戦国一の大悪人」といわれてきました。

この顔をご存知だったのでしようか。

江戸時代末に浮世絵に描かれた、世に広く松永弾正久秀と呼ばれた、戦国時代の武将です。

今年のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」で、吉田鋼太郎さんが演じ注目されていますが、どのような人物として表現されていくのか、ドラマのこととはいえ、気になります。

皆様の中にも、そのように思っていたという方もおられるのではないのでしょうか。

残忍でただけしい「梟雄」とか、裏切りも平気な「下剋上の代表」ともいわれられました。

浮世絵に描かれた久秀は、そのような人物像を彷彿とさせ、「悪人・久秀」のイメージを私たちに与え、私たちもまたそのまま受け止めて、松永久秀の人物像に重ねてきたのが、ごく最近までの世間一

般の現実かと思えます。いや、著名な歴史学者でさえもだったのです。

ところが近年、松永久秀の人物像を再評価し、その見直しを求める研究成果が次々と発表され、マスコミでも「松永久秀覆った『悪役』」などの見出しで記事となり、NHKも歴史秘話ヒストリアの番組で、「生涯主君に忠節を貫いた戦国最強のNo.2」の武将として取り上げるようになってきました。

久秀が、將軍を殺した、主君を殺した、南都の大仏殿を焼いたということは、実は、江戸時代に出版された、儒学者・湯浅常山著『常山紀談』という逸話集に、織田信長が徳川家康に久秀を紹介する場面があって、「この久秀は、世人のなしがたきことを三つなしたる者なり」としてこの三点を挙げたというくだりがあり、この逸話集が広く読まれ、そのまま事実として受け止められ、時代を越えて、実に昭和・平成に至るまで、久

秀の悪行として語り継がれて、久秀のこれぞ人物像を示すものと決めつけられてきたことについてにメスが入ったのです。

すなわち、「久秀の三悪」といわれたそれら三つの出来事は、いずれも事実ではない、事実とは言い切れないことが、久秀が生きた時代の史料の研究からわかってきたのです。さらに、有能な政治家であり、各界当代一流の人物と人脈をもつ教養人・文化人であったことも。

紙片の都合で詳しくは述べられませんが、『常山紀談』はあくまで創作の逸話集であり、江戸時代という時代背景の中で、意図をもって、久秀を望ましくない人物像に仕立て上げるために、いかにも事実のように書いたものとして、これを受け止める必要があるということだったのです。

松永久秀は、その晩年約二十年ほどにわたって大和



久秀像 (高槻市立しろあと歴史館蔵)

の歴史に大きくかわった人物です。

大和の近世化への扉を開け、奈良町の成立に大きな役割を果たしたとされていま

す。大和を支配する拠点として築いた多聞城は、「近世城郭の先駆け」といわれ、城郭史上画期的な城であったと評価されているのです。

このように、久秀の人物像の見直しが進む中、今年、松永久秀の肖像画の新たな発見がありました。(左の写真)

法事の際に描かれたもののように、最初に見ていただいた浮世絵の久秀の顔に比べ、こちらの方が口元の表現などリアルで、実像に近いと感じさせます。そのイメージは、

教養のありそうな「能吏」とでも。とても「ワル」には見えない。如何でしょうか。

私たちは、『常山紀談』の作り話と浮世絵の顔つきを重ね、誤った久秀の人物像を長く引きずってきたのです。

私は今、多聞城跡近くにある若草公民館を拠点に活動する「大和・多聞城研究会」の仲間と多聞城や松永久秀について学び合い、広く知っていただくための講演や現地案内にかかわらせていただいています。

そして、あるとき、公民館での事業に参加いただいた、松永久秀の子孫だという方から、「私は、自分の子供に、外では松永久秀の子孫とは絶対に言うな、と常に言ってきた」ということをお聞きしました。世間に蔓延するこれまでの誤った久秀の人物像が、こちらの親子にこのような不条理でつらい、さびしい思いを背負わせてきていたことを知り、明らかにすることある久秀の実像を広めることに、一市民の立場ながら、努

めたいと思えました。残り短い人生ですが、今後も松永久秀の実像を追い続けたいと思っています。



記憶に残ることば

中垣芳隆

(昭39年卒)

現職 大阪女学院大学 理事、教授



拙文が同窓の皆さまのお目にとまるころには、本庶佑博士が毒をまく忍者に例えられた新型コロナウイルスもその動きを封じ込められ、スマートライフなる新しい日常生活が進行しているころでしょうか。

大学を卒業後、広重の「東海道五十三次」ではありませんが、七つの職場で社会人生活五十三三年目を迎えた今年、忍者的のおかげで、現在の職場の学生さん相手に授業はすべてオンライン、これまでにないほどPCと相思相愛の日々を過ごしていますが、こ

のライフスタイルも往復の通勤時間の節約など自分時間を取り戻す機会と、そのメリットも実感しています。

さて、今年は前述のごとくPCを介してですが、例年は、教員志望の学生さんたち相手の学科目の中で「記憶に残ることば」というテーマで行うことになっています。学生さんたちのプレゼンを興味深く聞く傍ら、小生も、多くの人と出会い、助けられてきた人生経験の中から、いくつかを紹介するのですが、その中で、学生さんたちの反応が思いのほか良かったものを二つばかり、それぞれの背景と併せてご紹介いたします。

かつて五十代前半の四年間、梅田から阪急電車で三分ほどの交通至便な箕面市で

勤務したことがありました。本市のシンボリック的存在となっている「箕面の滝」は、約三十三mの高さから勢いよく流れ落ちる名瀑ですが、ここに至る滝道を辿ると、宝くじ発祥の地としても有名な龍安寺を右手に、やがて西国三十三所の第二十三番札所の勝尾寺を左手に、春は新緑に、秋は紅葉に彩られる、「明治の森箕面国定公園」の大自然に包まれます。

この広大な「箕面山」に住まいする「サル」は、昭和三十一年に国の天然記念物指定を受けた貴重な観光資源で、その管理は教育委員会の守備範囲となっています。担当部署の職員さんから「A群からF群までのグループがあり、AとE群にはそれぞれリーダーがおり、大体は山の中で生活していますが、適正頭数を超えるF群は山から追い出されて観光道路に出て来て、観光客にエサをねだっています。箕面山のサルは天然記念物ですから、野生状態での放し飼いはなく、山の中に給餌をする小屋があって担

当の職員が世話をしています。」と説明を受けました。給餌小屋の話に興味をひかれて、立ち入り禁止地区に建てられた小屋に向きました。ちよūdお昼時で小屋のまわりに「サル」たちが行儀よく二列で並んでいます。担当職員のAさんが「エサ、やらはりますか？」と餌の入ったバケツを手渡してくれ、続けて「私の言う順番でエサを与えてください。順番を間違えると攻撃されますから。」

指示に従って恐る恐る十数頭に給餌したところで「後は、適当にエサをまいてもらっていいです。」手づかみでエサをまくと、あちこちから大勢のサルの軍団が現れて、ソーシャルディスプレイもものかわ、押し合いへし合い、騒々しくランチタイムの開始。その様子を眺めていると、「このサルの名前は○○で、父親は向こうの△△で、母親は屋根の上で寝転がっている□□です。」向こうの背中に怪我をしているのは××で、母親は○○で」とAさん。何か特徴のある「サル」は

見分けがつかずすが、その他大勢はみな似たような顔つき、「何頭ぐらいに名前をつけて、顔の見分けがつくの？」と問うと、当たり前のように「全員に名前つけてます。まゝ家族みたいなもんですわ。」

全頭数が三五〇匹、話半分にしても、何という凄技と感心させられたことを記憶にとどめながら、再度訪れた折に、愚問と承知しながらも「昔からサルが好きだったの？」と問うてみました。

ところが、Aさんの返答は予想を見事に裏切るもので「正直に言いますと、市役所の事務担当からここに異動させられた時は、何でサルの世話が仕事やねんと、いやでたまりませんでした。エサを与えてもサルは一向になつかず、飛びかかれて噛まれることの繰り返しで、いつ退職しようかと考えることもありましたが、ますます興味を惹かれて「それがどうして今のようにな？」と続きを促すと、「転勤して一ヵ月ほどの間は、どうしたらサルを飼い慣

らせるかと図書館でサルの生
態についての本を何冊も借
りて、結構勉強しました。」
「それが功を奏した訳？」と

合いの手を入れますが、「それ
も役にたつてはいますが、大
きかったのは自分の気持ちの
持ち方でした。ある時、仕事
に不満を抱いている気持ちが

サルに伝わっているのではと思
い、気持ちを切り替えて、身
内に食事を与えているのだと
自分に言い聞かせて給餌をし
ました。こちらの気持ちが変

わると正直なもので、サルか
らの攻撃も減り、今ではご覧
の通りです。生意気なようで
すが、どんな仕事でも、どん
な相手にでも愛情をもって接
することの大事さをサルから

教わりました。」

次に、箕面市での教育長と
しての務めを事務局のメン
バーのおかげで楽しく終え、
公務員としての最後を過ごし
た府立北野高校でのお話しで
す。

府立第一中学校として産声
をあげて以来、大阪府の中等
教育の旗艦校として、手塚治

虫氏や森繁久彌氏、ノーベル
化学賞の吉野彰氏をはじめ各
分野に多士済々の卒業生を輩
出してきた伝統校です。

現在は全日制課程だけと
なっていますが、小生が勤務
したころは、全日制課程と定
時制課程が設置されていまし
た。

勤労青少年の学びの場とし
ての役割を終え、定時制課程
で学ぶ生徒さんたちの模様も
大きく変化を遂げていまし
た。定時制に進む理由もさま

ざま、年齢も中学校卒業直後
から七十歳代までと幅広い層
の生徒さんたちが、世代の違
いを超えて和気あいあいの雰
囲気のもとで、日々学んでい
ました。

還暦を超えた、或る在日コ
リアンの生徒さんが「戦争の
せいで小学校もろくに行くこ
とがでけへんかった。頭が栄

養失調の私に、ここの先生た
ちは丁寧を教えてくれやは
る。ありがとうて、ちよつと
ぐらいしんどても学校休まれ
へん。」と皆勤を続けておら
れたのも思い出の一つです。

閑話休題、年も明けた一月

のある日、出張から戻ると教
頭先生が「中学校の校長先生
が化学物質過敏症の姉と弟の
受験の相談に來られ、この本
（「化学物質過敏症」文春新
書）を置いていかれました。」

聞いたことのない病名をパ
ソコンで検索すると「化学物
質過敏症とは、非常に微量の
薬物や化学物質の曝露であつ
ても健康被害が引き起こさ
れるとする疾病概念。」とあ
る。中学の校長先生の置いて

いかれた新書の該当する章に
は『一家は、一九九七年、北
里大学病院で宮田幹夫教授の
診察を受け、家族五人とも中
枢神経機能障害（化学物質過
敏症）と診断された。宮田教
授はその症状のひどさを見て

「化学物質過敏症だが、まる
でサリンの中毒患者。むしろ
有機リンの中毒症状だ」と驚
いた』また、「家に帰った途
端に目が痛くなり鼻にツーン
とくる。翌朝起きたら子供三
人全員鼻血が出る。頭痛・吐
き気・めまいが次第に悪化
し、アトピー性皮膚炎を発症
…」と続きます。

教頭さんと、この二人の住

所が大阪府内にあることから
応募資格は満たしているので
受験をご遠慮願うことはでき
ないことを確認したものの、
入試当日に無事に試験を受け
てもらえるのか、という不安
が頭をよぎります。というの
は、北野高校は校舎改築を終
えて一年余りを経過したに過
ぎなかつたことから、当該の

二人になんらかの影響を及ぼ
すのではという漠たる不安
が、確信に変わるのにさして
時間を要しませんでした。
念のため、二人の中学生と
担任の先生に入試の一ヵ月ほ
ど前に來校してもらって、教
室での状況を観察したところ、
入室後しばらくすると強い
頭痛、絶え間ない咳症状など
体調の悪化を訴えました。

保健室などの別室を受験場
とする方法も、条件的には教
室と大差は無いことから、試
行錯誤の結果たどり着いたの
が、窮余の一策、屋外、すな
わち、淀川の寒風の吹き抜け
る中庭に板で囲ったスペース
を設けて二人の試験場とする
ことでした。

職員会議で化学物質過敏症

の二人が受験予定であること
と受験場は中庭とすることを
説明したところ、組合分会長
のBさんから「仮に二人が合
格すれば授業は教室で無く中
庭で行うことになるのです
か」との問いかけと「そうい
う形でお願いくることになる
でしょう」との応答がありま
した。

Bさんは、組合の本部でも
長い間、定時制部会の委員長
を務めており、小生が大阪府
教育委員会に在職していた頃
には、交渉の場で厳しい応酬
を交わした間柄で、この件に
ついて彼の反応が大いに気
にかかるところでした。

中庭の仮設試験場での入学
試験も無事に終わり、採点の
結果、二人の得点は十分に合
格圏内、あとは判定会議を待
つばかりとなりました。

判定会議の当日、原案説明
を終え、質疑に移った時Bさ
んが挙手「分会長として、全
教職員の意見をとりまとめた
ので、代表して以下に述べま
す。定時制課程の存在意義
は、社会的弱者にとつての
セーフティネットの役割を担

は、社会的弱者にとつての

うことであり、そこで勤務する私たち教職員の責任は弱者に寄り添うことと全員が考えています。原案中の化学物質過敏症の受験生二人の合格に異議はありません。「凜と心洗われる言葉でした。

後日談になりますが、この二人の長兄は某私立高校に進学したものの、化学物質過敏

症に対する学校側の無理解から不適切な扱いを受け、不登校気味に陥っていたところ、妹、弟の二人が楽しく通学する様子に刺激を受け、一年後に北野高校の定時制課程に転入学。三年後には、それぞれ年齢の異なる三人の兄、姉、弟が同時に卒業証書を手に巣立っていきました。

奈高ESSの思い出

およびその後

菅原潤一

(昭和44年卒)

昭和四十四年（一九六九年）に卒業して、早五十年が経ってしまい、四月生れということで、同期の先陣を切って古希を迎えました。奈良高校在学中、ESS（英語部）に所属していました。ESSに入部したのは、英語を真の意味で「使える」ようになりたい、との気持ちだったように思います。好きだった映画、歌や小説を、そのまま

(原語で)楽しみたいと思っ
た次第です。

ESSは、English Speaking Societyの略で、スピーカー、ディスクッション、ドラマやガイド等の活動を行っていました。ガイドの一環で、「外人」ハントと言う活動がありました。「外人」は、今では差別用語ということで、使用は避けた方が良い言葉で、「外国人」ハントと言うべき

でしょうか？ グループで、東大寺に出向き、入り口の近くで、外国の観光客が来るのを待ち伏せ、話しかけて、英会話の練習をするというものです。写真は珍しく若い女性と話していますが、ほとんどの方には断られ、話せたのは高齢の方でした。今のインバウンドという言葉も無い時代の先駆けとも言えそうです。



高二の一九六七年の文化祭では、「Merchant of Venice」の英語劇の公演に挑戦し、小生は演出とAntonioを演じましたが、中村豊君は同じく演出と主役と

演芸案内

ESSクラブ
"THE MERCHANT OF VENICE"
第2日目 9時00分

STAFF
原 作 ウィリアム シェークスピア
演出 菅原 潤一、中村 豊
衣裳 南山 ゆり、長谷川好美、藤井 乾代
舞台装置 南 秀彦、小山 洋

CAST
Duke 豊崎 美幸 Shylock 中村 豊
Antonio 菅原 潤一 Portia 高辻佐和子
Bassanio 福井日出三 Nerissa 小島 ゆり
Gratiano 木村 福寿 Clark 南 秀彦
Salerio 山田 善信 Guard 小山 洋

「自分の肉1ポンド」を抵当に、主人の結婚資金をユダヤ人から借りたが、期までに返済できなかったペニスの商人の運命は……？
この劇中、最も面白い人物裁判の「法廷の囃」だけを特に採挙して、お贈りします。

もいえるShylockを見事に演じ切りました。現在中村君は、信濃大町の「ホテル夢の湯」の会長兼料理長さんです。每晚ひまつぶしコンサートを開催されていますが、彼の英語の発音は、勿論完璧です！ Dukeを演じた豊崎美幸さんは、AFSの交換留学制度を利用して一年間アメリカに留学されました。個人的には、人前でタイツをはいて登場したのは、とにかく恥ずかしかったのを記憶しています。

奈良高校を卒業した一九六九年は、東京大学の入学試験が中止になった年で、受験生は、右往左往した次第です。
一九六九年四月、横浜市立大学に入学し、大学でもESSに入部し、こちらでは、debating（ディベート）に力

を入れました。欧米人は、小さい頃からディベートに親しんでいて、日本人が感情的になってしまう場合にも、冷静に討議が出来ることに繋がっているのかもしれない。寶相華 第八十号に、奈良高校ESS部が、PDA関西公立高等学校即興英語ディベート交流大会二〇一九で三位に入賞されたことが紹介されていますが、現役の皆さんが頑張っておられるのは大変嬉しく思います。我々の時は、奈良高校ではディベートは、まだやっていたいなかったですが、流石に時代の変化に対応されていて、嬉しく思います。

大学時代に、第二十三回日米学生会議にも参加することが出来ました。日本とアメリカから当時約三十名の学生が、日本またはアメリカに集まり一週間ほど決まったテーマに関し討議します。小生が参加したのは日本での開催で、八王子のセミナーハウスで行いました。この日米学生会議には、元総理大臣の宮沢喜一氏を始め、数多くの著名人も参加されています。



(写真は、Politics (政治) グループのメンバーで、筆者は前列左から二人目。)

大学卒業後、一九七三年四月、日本アイ・ビー・エム株式会社に入社し、S E (シズテムズ・エン지니어)、調査部門、金融営業本部等で、合計三十七年間仕事をしてきました。一時期京都に数年いた以外は東京での勤務、またS E 時代にフィールド (現場) でお客様を担当した以外は、本社部門が長くなりました。多国籍企業でもあり、仕事で英語を使うことも多かったのですが、今はやりのテレワークの前身とも言えるかもしれません、電話会議にはしょっちゅう参加する機会が

ありました。欧米の人以外の、アジア系やオーストラリアの方もおられ、ヒアリングには苦労した経験もあります。

I B M 時代、海外出張も結構経験し、また訪日する外国の人とも仕事もさせていただけでしたが、一時期オーストラリア出身のラグーマンである Mr. Nathan Ashley が同僚にいました。丁度その頃、彼がフルバックとして活躍したこともあり、I B M ラグビーチームはトップリーグに入る事が出来、秩父宮他の競技場にも応援に行きました。六十歳の定年退職後、Australia に遊びに出かけた時に、彼と Sydney で再会す



ることが出来ました。

多くの外国人と接するうちに、自分が如何に日本のことに知らないか、ということに気づき、昔から気になってきた「通訳案内士 (ガイド)」の資格取得を目指すことになりました。一次の英語の筆記試験が、例えば英検一級取得者は免除になったのも活用し、二〇〇九年に英語で合格し、神奈川県知事からの登録証を受領しました。

早速東京での一週間の実地研修を受けたのは、良い経験になりました。成田空港、京王プラザホテル、明治神宮、二重橋、浅草に実際に出向き、仲間同士で二分間プレゼンテーションを適宜行いました。奈良、京都を含む関西のコースでの実習に参加できなかったのは心残りです。

その後、残念ながら、実際にガイドを務めることは無いまま、商工会議所の資格である「販売士」の推進を行う活動に従事し、二〇一二年から八年間、ソニー学園湘北短期大学で非常勤講師を務めました。

た。現在、神奈川県販売士協会、会長を務めています。インバウンドの促進には、今までの経験を活用していきたいと思っています。

二〇二〇年は、新型コロナウィルスの影響で、大幅にペースダウンしますが、インバウンドの今後の進展は必ず復活すると思われ、英語のみならず中国語、韓国語も含め、多くの外国語での対応は、小売業の接客のみならず不可欠になります。

昔求めていた「使える」英語は、相変わらず気にかけており、映画、T V ドラマ、歌、小説も、なるべく原語で楽しみながら、C N N を聞いて

日直日誌

大学生になり日直というものがなくなつて、日直日誌さえ懐かしい。白い厚紙が表紙で、えんじ色のテープで補強

ています。尤も、最近、韓国ドラマに占める時間の方が多くなつていますが。奈良高校 E S S の後輩達のも更なる活躍及び大いなる飛躍を期待しています。

宝相華会東京支部総会 中止のご案内

当初、二〇二〇年十一月十四日 (土) に開催を予定していた東京支部総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

来年度、二〇二一年十一月十三日 (土) に開催を予定しており、追つてご連絡させていただきます。

武村 美子

(平成31年卒)

され、黒い紐で綴じられていたような気がする。高校三年生の秋ごろか、日直になったとき、たわむれに何首か詠ん

で日誌の自由記述欄に書きつけた。

たとえば、進路室で勉強していたときの出来事を詠んだ、この歌。

証明戦 薄まる酸素 ペンの音 しばし堅義の庭に逃れむ

進路室を見つけた高校一年生の五月から、卒業までほぼ毎朝、自習に使わせていただいた。席のライトが紐をカチャカチャ引つ張つてから数秒おくれでつくのも、吹奏楽部の朝練や軽音楽部の夏練が響いてくるのも、よく覚えている。

入試が近づいてくると皆の緊張が伝わってきて疲れる日もあった。そんなとき階段を駆け下りて中庭に……堅義の庭に出ると、池の金魚たちに気持ちちが和んだ。

そんな堅義の庭を見下ろせる、気に入っていた場所がある。

大空を恐るる自我は置き去りにしけり 眠れるスカイウォークに

居心地のよい高校を発たねばならないこと、友がそれぞれ道を選んでいくこと、そんな当たり前のことが少し怖かった。突然スカイウォークに入れなくなったのも寂しかった。それをかき消すように赤本に没頭した。あの空中通路で風を受けながら見下ろした光景が薄れない。眩しい砂利も、どちらがプラトンのか未だに知らない銅像も。

大学入試に向けて日夜、机に向かっていたけれど、明確な将来像をもっていたわけではない。ただ勉強が楽しかった。そんな自分を馬鹿にする人はいなくて本当に有り難かった。

めざす意味は辿り着きなば見いださむ 誉の丘のオレンジの朝

高校は当時の自分にとって、それこそ何となく行くも

のでしかなかった。高校仲間には楽しいが愛校心などないつもりでいた。ところが卒業して数か月が経つと、奈高で三年間過ごしたという事実だけで少し誇らしい、少し温かい。

毎朝、長い坂をのぼって西門を抜けると、さらに昇降口まで上り坂(夕陽の坂道という名を知ったのは三年生になってからのこと)が待ちうける。かなりの位置エネルギーが登校によって貯まる。

せっかくだから、それを帰りは運動エネルギーに換えて素早く移動するように努めた。すると「帰り道で爆走してる赤リユックの子」として他クラスや他学年にまで有名になってしまった。

どーでもいいなんていえない挑みたい今かけおりよ夕陽の坂道

また母校を訪ねてみようか。

大阪支部だより

「コロナ禍での大阪支部の活動報告」

大阪支部 幹事長 橋本 幸一 (昭48年卒)

皆様お変わりございませんか。いつもなら、大阪支部の総会・懇親会のご報告をするところですが、残念ながら今年には中止になりましたので、かわりに大阪支部の活動につ

いてご報告いたします。今年一月十三日付けで、大阪支部では三月の大阪支部常任役員会の案内を発送しましたが、その時点で三月の常任役員会の中止を行うなど考えて

おりませんでした。その後、国内で新型コロナウイルスの感染拡大のニュースが続き、二月末には安倍首相による大規模なイベントの二週間の自粛要請、全国の小中学校、高校等の全国一斉臨時休校の要請が行われました。このようなかで大阪支部では、三月六日の常任役員会と三月二十二日に予定していた南山城の蟹満寺釈迦如来や観音寺十一面観音をめぐるコースの探索でしたが、中止といたしました。その後、五月の役員総会、七月の総会・懇親会に向けて、常任役員の皆様とは、メールを通じて、七月の総会・懇親会に来ていただく「懐かしき恩師」等の企画についての準備を行いました。しかし、四月に入り、このままではさらに感染拡大の懸念があり、橋本支部長はじめ役員の皆様とご相談をして常任幹事総会・懇親会の中止を決めさせていただきました。四月はじめに常任役員の皆様と連絡を行いました。その後、四月七日には政府により首都圏など七都府県を対象に緊急事態宣

ともしび会

海渡るタカ達

ともしび会会長 大 西 純 一 (定昭42年卒)

言が発表され、四月十六日にはその宣言の対象区域が全国に拡大されました。四月二十日には役員総会をはじめ来賓の方にも中止の連絡を行うことになりました。春の古寺散策や七月の懐かしき恩師の催しのために、いろいろとご準備していただいた関係者の皆様にお礼を申し上げます。来年は今年開催できなかった分を含めて、さらに充実した大阪支部の研修会や総会・懇親会を開催していきたいと存じますので、皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響は、五月二十五日に全域で緊急事態宣言が解除されましたが、七月に入り、東京都や大阪府をはじめ全国では第二波ともいえるべき状況が続いています。新型コロナウイルスの感染拡大への対応が効果的に実施され、少しでも早く収まりますよう切に祈ります。

野鳥の中には季節ごとに生息地を大きく変えるものがたくさんいます。このような定期的な生息地の移動を「渡り」と言って渡りをする鳥たちを総称して「渡り鳥」と呼びます。繁殖地を目的として春に南の国からやって来て日本まで夏を過ごす「夏鳥」、秋に北の国からやって来て日本で冬を過ごす「冬鳥」、日本で冬を越えて北と南の国を行き来し、その途中で日本に立ち寄る「旅鳥」、そして季節的移動を行わずほぼ一定の地域に住む「留鳥」とおおまかに分けられます。「夏鳥」としてはツバメ、カッコウ類等。「冬鳥」としてはガン、カモ類、ハクチョウ、ツグミ等。「旅鳥」としてシギ、チドリ類。「留鳥」としてスズメ、

カラス、ウグイス、ムクドリ等がその代表でしょう。では、タカも「渡り鳥」？ そうなんです。タカの仲間にも渡りをする種があつて、その代表的なタカとして「サシバ」「ハチクマ」「ノスリ」の三種類があげられます。「サシバ」「ハチクマ」は、夏鳥として飛来し繁殖して九月中旬頃から十月初めにかけて南の越冬地へと移動します。「ノスリ」は冬鳥として越冬のため飛来します。

「サシバ」平地から山地の林や水田、畑に生息し、人の暮らしに寄り添うタカと言われ、見られる数も一番多く「タカの渡り」を代表する種です。「ハチクマ」ハチを主食とする変わった習性を持ち、それが名前の由来となつ

ています。「ノスリ」冬場の農耕地等の開けた場所でネズミ等を捕食し猛禽類にしては愛くるしい顔つきです。さて、秋の渡りの時季には奈良県下では「サシバ」が多く渡って行き、五條市北山の「五万人の森公園」、御杖村高原牧場、高見山周辺で観察することが出来ます。近年特に多く渡るようになったのが「五万人の森公園」で、駐車場、トイレ、売店、軽食レストランもあり、絶好の観察地となっています。タカ達は愛知県伊良湖岬方面から伊勢湾を渡り紀伊半島を横断してきます。中部国際空港開港以来その数は減少しています。吉野川沿い、金剛山沿いと多いときは一日数百羽が、タカ柱(いい上昇気流が出来ると一つの上昇気流の中を多数のタカ達が同時に旋回して高度を上げていく様)をつくりながら渡っていく様は圧巻です。五條付近を通過したタカ達は四国、九州と渡り、大隅半島から東シナ海に出て沖縄、台湾、フィリピンの越冬地を目指します。渡りにはいろいろ

なルートがあり、長野県の乗鞍スノーパード林道の白樺峠では多くのバードラー達が訪れるようです。このルートは琵琶湖東岸、淡路島、四国、九州から越冬地を目指します。そして、三月下旬には南の国で冬を過ごした「サシバ」は再び五條を通り繁殖地へと向かうが、春は秋ほど多くなく、いろいろなルートがあるようです。渡りには繁殖地、中継地、越冬地が必要で、どれか欠けても何千キロも旅する鳥達は渡れなくなります。食物連鎖の頂点に立つタカは小鳥や小動物、昆虫、両生類等、多種多様な生き物を捕食して生きています。タカが生きていくためには豊かな生態系が必要で、各地の野鳥の会では長い年月をかけて調査を続けています。そのデータの変化を知ること、自然環境を考える目安ともなります。野鳥たちの中でも特にタカの姿は凛々しく、格好良く数百羽ものタカが一気に渡って行く様には圧倒されます。この夏生まれたばかりの幼鳥ですら親の助けも借りずには

なルートがあり、長野県の乗鞍スノーパード林道の白樺峠では多くのバードラー達が訪れるようです。このルートは琵琶湖東岸、淡路島、四国、九州から越冬地を目指します。そして、三月下旬には南の国で冬を過ごした「サシバ」は再び五條を通り繁殖地へと向かうが、春は秋ほど多くなく、いろいろなルートがあるようです。渡りには繁殖地、中継地、越冬地が必要で、どれか欠けても何千キロも旅する鳥達は渡れなくなります。食物連鎖の頂点に立つタカは小鳥や小動物、昆虫、両生類等、多種多様な生き物を捕食して生きています。タカが生きていくためには豊かな生態系が必要で、各地の野鳥の会では長い年月をかけて調査を続けています。そのデータの変化を知ること、自然環境を考える目安ともなります。野鳥たちの中でも特にタカの姿は凛々しく、格好良く数百羽ものタカが一気に渡って行く様には圧倒されます。この夏生まれたばかりの幼鳥ですら親の助けも借りずには

るか遠い越冬地を目指し、何千キロもの旅をするのです。「渡り」には謎と不思議がいつばいで自然のロマンを感じずにはいられません。「渡り」の環境がずっとずっと守られますように願うばかりです。

参照 日本野鳥の会
「タカの渡り」

お知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響で延期をしております「ともしび会」第十回単独総会は来年(令和三年)六月二十七日(日)に「ホテルリガール春日野」にて開催の予定です。詳しくは後日お知らせいたします。

つどい会だより

!!コロナよ。

バブルになっても翔んでくれ!!

つどい会顧問 中川 昭雄
(通平10年卒)



つどい会の皆さん。お元気ですか。

平成三十年十一月十七日(土) 快晴。秋たけなわの磯

城キの郷で、弥生ヤヨイ古代遺跡コダイイセキを探訪して以来、種々の事情で桑原会長殿にも色々ご苦労をおかけしましたが、その後の行事、奈良散策は勿論のこと、宝相華会総会、一番楽しみにしていた、「つどい会総会」も到々、今年も駄目になってしまい本当に残念でなりません

んが、桑原会長の落胆ぶりはお気の毒でなりません。また、奈良高校校長先生はじめ、教職員の皆様方には、此度の過去にも例のない、「新型コロナウイルス」という疫病の発生と、それに伴う日本全国への感染と拡大により、高校生諸君にも入学、勉学、各行事の進行、卒業式等に多大のハンデキャップを受けられたことは言葉に出さない程の大試練を体験されたことに心からお力添えを申しあげさせていただきますようお願い申し上げます。

冒頭、タイトルで回想した、易しいヤシイ思いやりの気持は、浅学非才の自分には全然似合わない、目標が違ったフイーリングになってしまいました。見ましたが、私なりに考え、発見したネーミングだったので嬉しく思いました。

先日六月二十一日の日曜日、AM八時〜十時、四チャネルで放送された「サンデーモーニング」という番組でラストに、「司会者が優しく、「風を読む」と語ります

と、後方の画面に自然の風景が流れていき、ここで女性の司会者が囁くように、「コロナよ、バブルアバ(泡)になってもいいから翔んでいってほしい。」と云うんですがジーンと私の心の底に灼きついて離れませんでした。

この番組は、日曜日の朝八時から十時までの二時間で組まれ、最近にあった、そして話題になった事件とスポーツを中心に進行し、各界の著名な見識者達が集い、毎回五名出演されます。見識者達は主に著名大学教授とジャーナリストの皆さんで構成され、それぞれ専門の知識を熱っぽく語られるのが魅力です。

この日は「新型コロナウイルスの行方」で見応えがありました。

この原稿を書くに当たって中心になるのはどういう組立になるのかとか、組み立てられたものはどう言う構造で、どのような構成になるのかは、実際のところは本当に難しい問題を抱えていますので、政府の当事者でも解答はできないと思いました。

それほどの大問題を抱えながら「新型コロナウイルス」に対する取り組みは進展せず、未だにワクチンもなく、陽性の人達は一体どう生きのびるのかを察するだけでも恐怖を感じます。今年の初め頃、中国に発生したこの疫病は、瞬く間に世界中のすべての国に広がり、世界中全ての地域で暮す人々を苦しめ、恐ろしいコレラウイルス(法的伝染病(激しい下痢と嘔吐をおこす))(たった一字のちがひ)(<ロ>と<レ>のちがひ)に匹敵する恐ろしい疫病と離れることは出来ないかと日夜そう思って暮しておりますが、ここで、コロナウイルスのコロナの生い立ちを調べたので報告します。(ウイルスとはドイツ語で①細菌より小さい病原体のこと。)

◎コロナとは、私たち生存するヒトや生命のある動植物(地球上においては全部がこの偉大な天体(太陽)のあまねく超エネルギーで以て生存できる)人類からは、①神さま②お天道さま③日輪④お日様などと崇め

尊ばれる

◎太陽 恒星の一つで太陽系の中心である。コロナは、

①皆既日食の時、②太陽が月に隠れて見えなくなる現象。

光冠―太陽や月が、雲の水

滴で回折されてできる。皆既日食の時、外側が赤味を帯びる太陽の周縁の①真珠色の輪②銀白色の光

◎ヒト（人類は動物として人類を呼称したときに言う）

◎我々人が住む地球とは、太陽と地球の関係は密接して、

◎太陽と地球は非常に適当な距離に位置している。

世界中、全ての地域で生活する人達は今後コロナウイルスへの取組みが伸展しないまま、各地域でウイルスに感染拡大が増進していくとき、アメリカ、インド、中国、ヨーロッパ等の大国はどうなっていくのかと心配でならないので、まず我が国の奈良県の状況を簡単に見る。

●国内の新型コロナウイルスの感染者状況

二〇二〇・六・二十二現在

・奈良は非常に状態が良く嬉しい現状だと思えました。

国内の新型コロナウイルス感染者

※22日現在。厚生労働省や自治体などへの取材に基づき、一部重複の可能性ある。カッコ内は前日午後10時半以降の増加数

国内での確認例				
検疫官ら292人を含む 17763人 うち死者 961人				
	感染者	死者		
北海道	1182 (+2)	95	滋賀	101
青森	27	1	京都	365
岩手	-		大阪	1809
宮城	90 (+1)	1	兵庫	702
秋田	15		奈良	87
山形	69		和歌山	63
福島	82		鳥取	3
茨城	170	10	根拠	24
栃木	66		山口	24
群馬	151	19	島川	164
埼玉県	1038 (+4)	65	徳島	36
千葉県	922 (+2)	45	香川	5
東京都	5812 (+29)	321 (+1)	愛媛	28
神奈川県	1430	94	高知	82
新潟	83		岡	74
富山	227	22	賀	832
石川	300 (+1)	27	本	45
福山	122	8	分	17
山梨	71	1	崎	48 (+1)
長野	77		島	60
静岡県	156	7	縄	17
愛知県	79	1	児	11
	519	34	沖	142
	44	1		

ダイヤモンド・プリンセス(横浜)	712人	うち死者13人
コスタ・アトランチカ(長崎)	149人	
チャーター機帰国者	14人	
合計	18638人(+43)	うち死者974人(+1)
退院・療養解除	16791人	※22日午前0時現在

移動自粛解除後の観光地などの人出(21日)

地名	14日比	前年比
渋谷センター街(東京)	2.4%増	43.9%減
元町・中華街駅(神奈川)	32.7%増	33.3%減
熱海温泉(静岡)	28%増	26%減
金沢片町(石川)	96.7%増	14.3%減
河原町駅(京都)	16.3%増	9.1%減
なんば駅(大阪)	7.1%増	21.5%減
那覇空港駅(沖縄)	39.9%増	50.3%減

※午後3時台平均。前年は前年同月の週末平均

新たに43人感染

新型コロナウイルスの感染者は22日、新たに43人が判明した。うち3人は海外から成田空港に到着した際の検疫で感染が確認された。クルーズ船の乗客乗員らを合わせた感染者数は計1万8638人。1人が亡くなった。

【まとめ・福島県】

くなり、死者は計974人となった。東京都の感染者は29人で、5日連続で20人を超えた。そのうち10人がホストやキャバクラの客など「夜の街」に関連していた。感染経路不明は13人だった。石川県では、都内から帰省した女性の感染が分かった。

移動自粛解除で観光地人出急増

新型コロナウイルス対策で求められていた移動自粛が全面解除され、熱海温泉(静岡)など全国の観光地などで人出が急増している。スマートフォンでのデータを基にした調査で分かった。

世界を震撼させている

新型コロナウイルス感染症

つどい会副会長 京 本 勝 広

(通平12年卒)



二〇一九年(令和元)十二月末から中国の湖北省武漢市で発生した原因不明の肺炎は、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)が原因であることが判明しました。新型コロナウイルスの宿主動物は二〇二〇年(令和二)五月時点ではまだわかっていません。しかし、新型コロナウイルスはコウモリの持つコロナウイルスに遺伝子学的に近縁であることが分かっています。コウモリが新型コロナウイルスの元々の宿主である可能性は高いと考えられますが、コウモリからヒトに感染

したのか、あるいは他の中間宿主が存在し、その中間宿主から感染が起こったのかは不明です。新型コロナウイルスは動物からヒトに感染し、さらに人から人に感染していることが分かっています。一人の感染者から二〜三・五人位に感染すると考えられます。これはインフルエンザやSARSより低く、エボラ出血熱よりは高い数値です。中国で検出された新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)一〇三(株)を解析したところ二つの異なるタイプがあり、七割はL型、三割はS型と呼ばれている株であることが分かっています。中国での早期流行ではL型が多く、湖北省武漢市以外の地域ではS型が多いようです

が、この違いによって臨床症状や感染症が異なるかどうかは、今のところでは不明です。世界の広がり、感染者数一、三二五万六四五人、死者五十七万四、四六四人、(出典)二〇二〇年七月十六日時点、WHO発表。日々感染者数は、増加しています。日本での広がり、感染者数二二三、〇三二人、死者九八四人(出典)二〇二〇年七月十五日厚生労働省発表。日々感染者は、増加しています。狡猾な新型コロナウイルスは、感染してから約四日(最大十四日)後に風邪のような症状が出現し微熱を含む発熱、咳、喉の痛みです。その他にも頭痛、だるさ、関節痛、筋肉痛、臭覚味覚障害等です。このように、新型コロナウイルス感染症は風邪やインフルエンザによく似ていますが、症状が続く期間がそれらと比べると長いという特徴があります。特に重症化する事例では、発症から一週間前後で肺炎の症状(咳・

痰・呼吸困難等)が強くなってくるのが分かってきました。発症してから一週間程度は風邪のような軽微な症状が続き、約二割弱重症化する人はそこから徐々に悪化して入院に至るといわれています。中国で四万人の感染者の解析によれば、患者の八割は重症化に至らず治癒するようです。数日から一週間以降に二割弱の患者が、肺炎の症状が増強し入院に至ることがあります。約五%の症例で集中治療が必要になりICUに入室し、二〜三%の事例で致命的になるとされています。感染しても無症状の人が一定数いることも判明しています。ダイヤモンド・プリンセス号で六一九人の半数が無症状でした。しかし、診断後に症状が出現する人もいます。診断時に無症状であっても慎重な経過観察が必要です。診断で陰性であった人が再感染した人もいます。

無症状の人が知らないままに感染拡大を起こしていることが分かっています。症状がある人だけをPCR検査をし薬企業生産・米国独占)、ロピナビル/リトナビル(カレトラ)、ファビピラビル(アピガン)、ヒドロキシクロキン(プラケニル)などが治療薬の候補として臨床研究や適外用使用という形で国内外において使用されているが、有効性が確認されたものはまだないようです。感染すると高齢者は重症化しやすいと言われていますが、米国では、一〇〇歳の感染者が抗体移植で回復した事例が報告されています。各国でワクチンの開発が進んでいます。早くても二〇二一年(令和三年)の春ごろと言われています。新型コロナウイルス感染予防対策は「密閉・密集・密接」の三密を避けることと、言われています。マスクの着用、アルコール消毒、石鹸での手洗い、これだけでは、感染予防が完全ではないことは確かです。

て、確認しているのです。国民にPCR検査を行う事で過度な不安が少なくなるのではと思います。

四月七日感染の終息を願いましたが経済活動が急減速する事態になり、経済活動と感染予防対策とを両立させて行くとして、感染の終息のないまま五月二十五日には緊急事態宣言が解除されています。企業活動にテレワークをと言われるが出来る職種と出来ない職種があります。

国内では、五月下旬〜六月上旬に一時感染者数が減少していたのですが、七月に入り東京を中心に全国に感染者増加が続いています。世界での感染者数は一日に二十五万人超とも言われ増加しています。

緊急事態宣言解除後、第二波感染拡大が始まっています。宣言解除後、東京で、最も多い二八六人の感染者が確認されている。大阪六十六人、奈良県で七人、全国では二七三人です。全国的に増加傾向が続いています。

政府は、落ち込んでいる消費を喚起するとして、GOTOキャンペーン（国内の観光旅行をした人には、宿泊・日帰り旅行費用の三十五％支援、履行商品の五十％支援する）を展開すると発表。

全国に感染拡大を奨励するといわんばかりのGOTOキャンペーンであり、これでは新型コロナウイルス感染症を終息させることはできないと思います。

今年の秋口から冬場に新型コロナウイルス感染症拡大は避けられないと予測されています。

ワクチンが開発されるまで、どのように新型コロナウイルスと戦っていくのかです。新型コロナウイルスを撃退するには誰にでもある免疫力だといわれています。ウイルスに負けない免疫力を持つには、しっかりと睡眠をとる事、ストレスをためない事、適度に運動する事、そのためにはなにを置いても食べ物です。

緑黄色野菜類（色の濃い葉

物・赤しそ）、大豆（枝豆・豆腐）、肉（脂肪の少ない赤身）、魚（イワシ・サバ・イカ・タコ）等々、バランスの採れた栄養を摂取することだと言われています。適度な運動には、散歩・室内体操が適していると言われています。健康な体力をもって、新型コロナウイルスに戦っていきたいと考えています。

つどい会の皆様へ お知らせとお願い

楽しみにして参りましたが、「二十五周年記念総会」はこの度の「新型コロナウイルス感染」の状況により、当初の令和二年五月二十四日から十月二十五日に延期、再度令和三年五月九日に再延期の予定になっています。

又、「つどい会散策」も、会員皆様の健康と安全を最優先させていただき、すべて中止させていただいています。終息には、かなりの時間がかかると思われます。つどい会の皆様におかれましては、正しい情報をしつかりと見極

め、三密を避け、十分に気を付けられての日常をお願いいたします。一日も早いコロナ感染の終息を願うばかりです。

元気で、集い会える日を楽しみにしています。
つどい会事務局

会員の荣誉 (令2.4.29付) 常任理事・昭38年卒



教育の重要性を訴える吉岡さん（奈良市法華寺町の奈良新聞社）

瑞宝中綬章 (教育研究功勞)

元県立医科大学学長

吉岡 章さん (76)

専門性高い人材育成

天理市出身。両親は教員で、いわゆる「医者の家系」ではない。1歳の時に生死をさまようほどの大病をしたことや、中学3年の時に母を病気で亡くしたことが、医者を目指すきっかけとなった。
県立医科大学医学部医学科を首席で卒業後、同大の小児科医に。教授時代には同大付属病院の病院長も務めた。
平成20年4月に学長兼理事長となり、2期6年の間に、さまざまな改革に着手。累積赤字の解消を最大目標に掲げ、病床数を増やして多くの入院患者を受け入れることで、財政健全化に成功した。
女性の登用にも力を入れ、能力が同等であれば女性の医師を積極的に採用、女性の教授も増やすとした。「質の高い医療を提供するためには、専門性を持った人材の育成が欠かせない」と教育の重要性も訴える。

(よしおか・あきら) 奈良市高畑町

令和二年度人事異動

【退職】

教頭 伊吹 徹

二年・奈良北高等学校

教頭 徳永 憲昭

十三年・西の京高等学校

【教諭】

国語 西谷智佳子

七年・智弁学園カレッジ

高等学校

【転出】

【教諭】

国語 駒田 結美

六年・高取国際高等学校

地公 藤田 弘晃

七年・五條高等学校

数学 本間 直樹

八年・国際高等学校

理科 小川 香

十年・青翔中学校

理科 増田 貴行

六年・人権・地域教育課

【再任用教諭】

地公 増田 正博

三年・畝傍高等学校

数学 小林 和博

九年・生駒高等学校

英語 早川 敬介

五年・奈良育英高等学校

【常勤講師】

国語 岸 佳子

一年・生駒高等学校・

添上高等学校

英語 豊川 真礼

一年・奈良北高等学校

【実習助手】

理科 井上智恵子

三年・畝傍高等学校

【係長】

榊井 智子

三年・知事部局

北部農林振興事務所

総務企画係長

【転入】

教頭 藪田 真孝

畝傍高等学校

教頭 高木 伴浩

奈良高等学校

【教諭】

国語 上岡 鈴

御所実業高等学校

地公 中淵 昌子

西の京高等学校

数学 田中 聡

高田高等学校

数学 田淵真由美

平城高等学校

書道 古本 浩子

平城高等学校

国語 井崎 隆登

日新高等学校

理科 松田 章太

【新規採用】

国語 千葉 恒義

数学 長田 佳樹

磯城野高等学校

英語 佐圓茉莉子

立命館高等学校

保体 山田 知樹

奈良北高等学校

【係長】 年岡美佐子

知事部局中央卸売市場



昭33年卒 上野道善

編集後記

本当に暑い夏でしたね。それにあの意地悪な新型コロナ。皆様方は懸命に耐えてこられたらうと、推察いたします。

お陰様で第八十二号の宝相華会会報誌の発行を迎えることが出来ました。いつもの文言ですが、原稿を書いてくださる方は勿論のこと、原稿を依頼して下さる方があってこの会報誌が出来上がっているのだと思います。また、今回はご自分から進んで原稿を送ってくださった方もおられました。誠にありがたいことと感謝しております。

奈良高校及び同窓会をもち上げていくためにも、この会報誌は必要だと思います。これからもどしどし原稿を届けてもらったらと思っております。皆様の御協力よろしくお願いたします。

Mail : masareif@alto.ocn.ne.jp

(藤原正義)

令和2年度大学入試合格状況一覧表

《国立大学》					《公立大学》					《私立大学》					《その他学校》																																																																																																																																																																														
大学名	現役	過年	合計		大学名	現役	過年	合計		大学名	現役	過年	合計		大学名	現役	過年	合計																																																																																																																																																																											
北海道	6	3	9		京都府立	1		1		大阪医科	4	0	4		大阪府立	24	4	28(1)		大阪大谷	0	1	1		大阪府立	23	9	32		大阪芸術	2	1	3		兵庫県立	1	2	3		大阪工業	6	1	7		奈良県立医科	7	2	9(5)		大阪産業	0	1	1		奈良県立	1		1		大阪樟蔭女子	5	0	5		岡山県立	1	1	2		大阪電気通信	1	0	1		新見公立	1		1		山口東京理科		1	1		関西	98	51	149		公立大学計	64	21	85(6)		関西医科	3	0	3		関西医療	3	0	3		関西外国語	2	0	2		近畿畿	35	34	69		近畿南	0	1	1		相愛	0	1	1		大和	1	0	1		関西学院	44	18	62		神戸学院	1	0	1		神戸薬科	2	0	2		兵庫医療	2	0	2		武庫川女子	15	3	18		畿央	10	2	12		帝塚山	0	2	2		天理医療	1	0	1		奈良学園	1	0	1		立命館アジア太平洋	2	0	2		大阪音楽大	1	0	1		私立大学計	554	362	916(1)	

※掲載している人数は生徒からの報告を元にしております。
 ※ () は医学部合格者数です。



部 活 動 報 告

部活名など	大会・コンクール名	部 門	賞	クラス	名 前	備 考	
美術部	第34回奈良県高等学校総合文化祭	美術・工芸部門	優秀賞	S 3	菅井 彩加	令和2年8月に高知で行われる全国高等学校総合文化祭に出品	
				J 3	宮本萌々子		
囲碁・将棋部	第44回全国高等学校総合文化祭囲碁部門奈良県予選	男子個人戦	準優勝	J 9	吉岡 大輝	ネット上で行われる全国高等学校総合文化祭にアピール文掲載	
	第44回全国高校囲碁選手権大会奈良県大会	男子個人選手権戦	準優勝	J 9	吉岡 大輝	全国大会は中止	
サッカー部	NFAユースサッカーフェスティバル	Cブロック	優勝				
陸上競技部	2020年奈良県選手権大会	男子400m H	優勝	J 1	西谷 真人	近畿選手権大会は中止	
		男子800m	3位	S 1	天野功太郎		
		女子走高跳	3位	S 9	辻内 杏奈		
弓道部	奈良県高等学校弓道選手権代替大会	男子個人	第7位	S 5	竹中 勇太		
放送局	第44回全国高等学校総合文化祭高知大会	アナウンス部門	文化連盟賞	J 8	堤 晴菜	Web開催に参加する	
		朗読部門	文化連盟賞	J 2	若林 萌恵		
	第35回奈良県高等学校総合文化祭	放送部門 アナウンス小部門		優秀賞	J 8	堤 晴菜	
				優良賞	J 1	早崎佳都乃	
		放送部門 朗読小部門		優秀賞	S 5	日下 和真	
ESS 部	PDA 関西高等学校即興型英語ディベート交流大会2020	チーム賞	優勝	J 3	橋本 宗汰(奈良A)		
				J 1	松井 悠夏(奈良A)		
				J 1	岡田 遙香(奈良A)		
				4位	J 3		神船 華帆(奈良B)
				J 3	高橋 花(奈良B)		
				J 8	上野 那琉(奈良B)		
		個人賞		エキシビジョンディベート賞	J 1	岡田 遙香(奈良A)	
					J 1	松井 悠夏(奈良A)	
					J 9	池内 快(奈良B)	
					J 3	橋本 宗汰(奈良A)	
		ベストディベート賞			POI 賞	J 1	岡田 遙香(奈良A)
						J 3	高橋 花(奈良B)
						J 3	神船 華帆(奈良B)
						J 3	池内 快(奈良B)
水泳競技部	令和2年度奈良県高等学校選手権水泳競技大会	男子背泳ぎ50m	第2位	J 7	山本 拓弥	近畿大会10/10~11 和歌山県で実施	
		男子背泳ぎ100m	第4位	S 3	福島 悠貴		
		男子バタフライ50m	第3位	F 9	中堂 陽仁		
		男子4×100mリレー	第4位	J 6 J 7 J 6 F 9	浅生 智哉 山本 拓弥 島原 淳平 中堂 陽仁		
		男子4×100mメドレーリレー	第4位	J 7 J 6 J 6 F 9	山本 拓弥 島原 淳平 浅生 智哉 中堂 陽仁		
		女子自由形50m	第5位	S 5	吉本 風沙		
		女子背泳ぎ50m	第2位	S 3	松原 すす		
		女子平泳ぎ50m	第3位	S 4	藤本 絢		
		女子平泳ぎ100m	第8位	J 9	高村 育実		
		書道部	第21回高校生国際美術展	書の部	佳作		S 6 S 7
バドミントン部	第67回近畿高等学校バドミントン選手権大会奈良県予選	女子ダブルス	ベスト12	J 6 F 4	吉田 瑠 中川 藍	11月13日~15日 奈良県開催	
	第73回奈良県高等学校総合体育大会バドミントン競技	女子団体	第5位	J 6 F 4 J 6 J 4 J 4 F 4 J 4 J 9	吉田 瑠 中川 藍 太田 結子 渡邊 華乃 小田悠里加 伊澤 里咲 宮崎 真歩 山本 奈々		
卓球部	令和2年度 奈良県高等学校卓球選手権大会	男子シングルス	第3位	J 9	西 優洋		